

2020 年度第 7 回一般社団法人神奈川県トライアスロン連合理事会議事録

日時：2020 年 10 月 1 日（木）19 時～20 時 40 分

場所：かながわ県民センター 305 号室

議長：高崎聡専務理事

出席：伊藤（Zoom）・岩田・亀山・猪股（Zoom）・海野・小金澤・杉浦（博）・杉浦（真）・高崎・中島・中山（Zoom）・花井・松村・和田・渡邊

欠席：小池・下方（議長に委任）・奈良島（会長に委任）

●審議事項

1. 第 8 回デュアスロン・チャレンジ in 日産スタジアムについて

■8.19 理事会での議論

日産スタジアムより『11 月 29 日（日）に開催可能。ただしデュアスロンでの開催。』との回答があった。

参考：2019 年大会収支実績

収入（88 名） 405,000 円

支出 1,275,272 円

実績 -870,272 円

状況に鑑み、デュアスロンでの開催は収支的に厳しい。しかし日産スタジアムとの今後の関係もあるので、練習会の位置づけでの開催を模索する。9 月 3 日（木）の理事会で決定する。

■9.3 理事会での結論

日産スタジアム側に練習会としての開催を打診したが、不可であるとの回答があった。大会としての開催とした場合 200 名の参加者があっても 50 万円以上の赤字が見込まれるため、今年の開催は辞退し来年のトライアスロン開催を目指す。

■その後日産スタジアム側から、練習会ではなく記録会としての開催要請を受けた。

■開催要請を受け、「デュアスロン・チャレンジ in 日産スタジアム（記録会）」としての開催について再度議論。

- ・コロナウイルス感染症対策を万全に行う。
- ・キッズ（小学生）低学年：バイク 3km（3 周）＋ラン 1.5km（1 周）
- ・キッズ（小学生）高学年：バイク 5km（5 周）＋ラン 1.5km（1 周）
- ・ジュニア（中学生）：バイク 10km（10 周）＋ラン 3km（2 周）
- ・一般（高校生以上）：バイク 10km（10 周）＋ラン 4.5km（3 周）
- ・カラーコーンとコーンバーのみでコース作り。（250 個程度）
- ・計測はマット 1 枚。
- ・タイミングスタート。
- ・ノベルティなし。水のみ提供。
- ・TO は 20～25 名（謝金 3,000 円 昼食なし）、ボランティアなし。
- ・募集はエムスポイントリー、計測は株ネオシステムを利用する。
- ・記録会終了後、中山理事と中島理事によるセミナーを開催する。
- ・参加費：一般 6,000 円・高校生 4,000 円・中学生・小学生 3,000 円。
- ・受付 7:30・バイクスタート 9:00・ランスタート 10:30・11:30 終了。
- ・RD：杉浦博 TD：岩田聖市。
- ・10/12 募集開始、11/19 募集締め切り。

以上の内容で開催することを理事会承認。

2. 2020WTS 横浜 横浜 FUTURE プロジェクト 横浜トライアスロンセミナー2020 について

【コンセプト】

2021 年、「新生活様式での大会運営」に向けた安全対策の検証を行い、オンラインを導入した試みにチャレンジする機会とする。①WTS/WPS 大会 PR ②環境への取り組み ③パロトライアスロンの普及 ④横浜こどもスポーツ基金の PR を行うことで、2021 大会に向けたプロモーションを行う。

- ・10/24 延期 関係各社の理解がまだ深まっていない。
- ・11/21 グリーントライアスロン・山下公園を走ろう！キッズファンラン
- ・オンライントライアスロン
- ・11/23 スイムセミナー
- ・12/6 ランセミナー

・12/19 バイクセミナー

KnTU と YTA に対し、キッズファンランと各セミナーへの協力要請があった。

KnTU 事務局から、KnTU・YTA の理事に打診しメンバーを決定する。

●報告事項

1. 大磯大会報告・東扇島大会進捗状況

【大磯大会】

* 大会エントリー380 名。

* 収入は、参加料約 2,960,000 円、ISLWARE（スポンサー料）600,000 円、JTU（スポンサー料）200,000 円、スポーツコミュニケーション協会（共催団体）400,000 円。合計約 4,160,000 円。

* コロナウイルス感染症対策のための物品購入が多額になった。

* 選手への参加案内を KnTU ホームページに掲載したが、問い合わせが多数あり急遽個別にメール配信を実施した。

* コロナウイルス感染症対策の観点から、高齢者が多いボランティアの採用はせず T0 のみ（70 名）で対応した。

新たな業務が発生し迅速な対応が求められ、これまで以上に高い現場力が必要になった。

* 密になったエリアは、受付、トランジション in、フィニッシュ、キッチンカー。それぞれ検証し次回の東扇島大会に活かしていく。

【東扇島大会】

* 大会エントリー642 名。選手権は 65 名（関東 39 名・東京 26 名）。

* 受付での滞留時間を短縮するためオペレーションを変更する。

* 4/28 に川崎市港湾局へ申請を提出していたが、ようやく開催許可証が下りた。

* 備品管理を徹底する。

* ドローンは使用しない。

2. 各委員会報告

強化委員会：2021 年 3 月強化合宿を開催する。予算は 800,000 円（県スポーツ協会補助金）。

技術委員会：①主管大会（9/20 大磯大会・10/4 東扇島大会）、その他大会（10/11 大阪城大会・10/11 九十九里大会・11/8 日本選手権大会）への審判員派遣。

②T0 情報管理ツールとして、レゼルバ（RESERVA）へ移行した。現在 127 名が登録済みでスムーズに稼働中。

③コロナウイルス感染症対策と選手の理解度向上を求め、大会の選手説明会に動画を配信した。

④大磯大会にドローンを取り入れた。

（別紙配布あり）

普及委員会：①共催する湘南ベルマーレオーシャンスイムセミナーは、10/3 が最終日。

②セミナーで利用予定の横浜国際プールへ団体登録の手続きをするが、小学生以下の利用には子ども 2 名におとな 1 名の付き添いが必要とのこと。詳細を確認する。

広報委員会：①8/31 会報 129 号を発行した。

②大会での「参加案内」をメール配信した。

以上